

癌化学療法レジメン登録用紙

レジメン名
対象疾患

Ram+FOLFIRI
大腸癌

催吐リスク
中等度

平成30年6月1日改訂 (持続注入ポンプ充填量150mL→140mL)

a) 投与薬剤名と投与量、投与方法

	薬剤名	量	投与方法
day1	①	生食50mL(持続注入ポンプ使用時)	ルート確保
	②	パロノセトロンバッグ0.75mg/50mL+デカドロン6.6mg+ポララミン1A	30分で点滴
	③	生食250mL+サイラムザ8mg/kg	60分で点滴※◎
	④	生食50mL	全開※※
	⑤-1	5%ブドウ糖250mL+イリノテカン150mg/m ²	120分で点滴
	⑤-2	5%ブドウ糖250mL+レボホリナート200mg/m ²	120分で点滴
	⑥	5%ブドウ糖50mL+5-FU400mg/m ²	15分で点滴
	⑦	生食500mL+5-FU2400mg/m ²	46時間で点滴
	もしくは	生食(total 140mLになるように)mL+5-FU2400mg/r	46時間で持続注入ポンプにて投与
	⑧	生食100mL(持続注入ポンプを使用しない時のみ)	15分で点滴

※ フィルター付きルートを使用

※※ Ramと他剤の配合試験を行っていないため、Ram後のフラッシングは必要とメーカーより(H30.4.26森中)。

◎ 初回の忍容性が良好なら、2回目以降は30分投与可

b) 投与スケジュール

1コース14日

Day	1	8	15	22	29
		1コース目		2コース目	